

■S1 群 (情報とメディア)

4 編 Web 環境と社会・生活

(執筆著：林紘一郎) [2010年8月 受領]

■概要■

本編は「S1 群 情報環境とメディア」全 8 編の一つであり、90 年代以降に登場した Web 環境とともに、社会や生活がどのように変化しているか、に焦点を合わせている。

現代の情報ネットワークは、インターネットと等価と言ってもよいほど、それに依存している。しかも、この分野の技術変化は「ドッグ・イヤー」と称されるほどに早い。したがって本編の宿命は、書き終わったと思った途端に新しい環境が発生したり、既にかいた部分が古くて役立たなくなることである。

そこで本編の知識ベース委員会は、この分野の特徴を表すキーワードを 70 強選び、それを一つずつ解説する「用語解説」的なもので本編を編成することを考えた。更にそれがダイナミックな変化と対応できるよう、随時書換え (含追加) 可能な状態 (いわば Wikipedia のようなもの) を提案した。

しかしこの考えは、ほかの編と著しくスタイルの異なるものにならざるを得ないことから、知識ベース委員会の無条件の承認を得ることはできなかった。委員会からは、「用語解説」の部分を中心に捨て去る必要はないが、全体を解説する総論的な部分は不可欠である旨の決定をいただいた。

そこで、一計を案じて考えだしたのは、編主任の業績を「情報」と「ネットワーク」という二つの面から追跡し、その代表格ともいえる論稿のエキスを紹介することで「総論」に代えようという考えである。

【本編の構成】

本編では、上記の考え方に基づいた総論 (1 章) を受けて、Web2.0 の概要 (2 章)、ケータイ小説・電子ブック・オンラインパブリッシング (3 章)、クリエイティブ・コモンズ (4 章)、デジタル・デバイド (5 章)、IT と労働態様の変化 (6 章)、e コマース・電子マネー・消費者保護 (7 章)、トピックス (8 章) について述べる。

【4 編 知識ベース委員会】

編主任： 林紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学)

編幹事： 湯川 抗 (株式会社 富士通総研)

岡田仁志 (国立情報学研究所)

前川 徹 (サイバー大学)

執筆委員： 浜屋 敏 (株式会社 富士通総研)

庄司勇木 (国立情報学研究所)

岡本 隆 (愛媛大学)